

## 特定健診・がん検診はお済みですか？

今年度の特定健診やがん検診をまだ受けていない人は、忘れずに受診しましょう。

問い合わせ 健康福祉課健康増進係 ☎025-250-2350

今年度の特定健診・がん検診の受診券が使用できるのは、令和7年3月31日まで！

### 特定健診

生活習慣病の要因となる「メタボリックシンドローム」の予防・解消に重点をおいた健診です。生活習慣病は気づかぬうちに進行し、脳卒中や心筋梗塞、糖尿病などの合併症を引き起こすリスクが高まります。

#### 動脈硬化が進行します

健康によくない生活習慣

運動不足、食べ過ぎ、飲み過ぎ、喫煙などが挙げられます。

内臓脂肪の蓄積

肥満、高血圧、脂質異常、高血糖などの症状が見られることがあります。

生活習慣病の発症

高血圧症、脂質異常症、糖尿病などを発症してしまいます。

重症化・合併症の発症

心臓病、脳卒中、糖尿病の合併症などを引き起こしてしまいます。

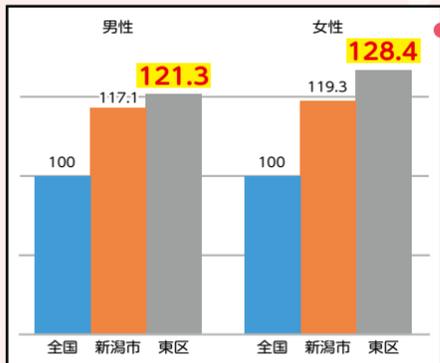
### 特定健診の対象と自己負担額

対象 (令和7年3月31日現在の年齢)	40歳～59歳	60歳以上
40歳以上の新潟市国民健康保険加入者	500円	無料
新潟県後期高齢者医療制度加入者	無料	
生活保護受給者 など	無料	

社会保険に加入している人は、健康保険証の発行元にお問い合わせください。

東区民は脳血管疾患で亡くなる人の割合が全国に比べて**男性約2割、女性約3割**高いです。

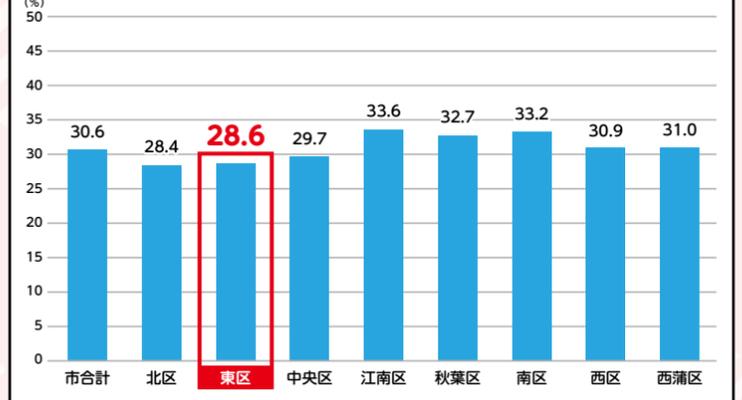
脳血管疾患(総数)標準化死亡比(平成30年～令和4年) ※全国を100とした場合



出典：厚生労働省「平成30～令和4年 人口動態保健所・市区町村別統計」

しかし、東区の特定健診の受診率は新潟市の中で2番目に低い状況です。早いうちに病気の芽に気づき、治療に繋がられるよう、**毎年**健診を受けましょう。

令和4年度 特定健診受診率(区別)



出典：新潟市国保健診データ(令和4年度)

### がん検診

**種類** 肺がん(結核)、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん、前立腺がん、肝炎ウイルス検査、ピロリ菌検査

**対象者** 40歳以上で、下記のいずれかに該当する人です(子宮頸がんは20歳以上)  
①新潟市国民健康保険加入者  
②新潟県後期高齢者医療制度加入者  
③生活保護受給者など  
④職場や被扶養者向けのがん検診の機会がない人

がん検診の自己負担額は検診の種類ごとに異なります。対象年齢や料金などは「検診いっ得」の2ページをご確認ください。

### 特定健診・がん検診の受け方

**ステップ1** 受診券と「検診いっ得」を用意

**ステップ2** 「検診いっ得」の14ページ以降の委託医療機関名簿から選び、受診の予約

**ステップ3** 予約した医療機関で受診



案内冊子「検診いっ得」



受診券

※加入保険の種類によって色が異なります

市では、国民健康保険加入者や職場でがん検診を受ける機会がない人へ、受診券、案内冊子「検診いっ得」などが入ったA4サイズの白い封筒をお送りしています。各種検診を受けられる医療機関・検診の種類、日程、対象年齢・持ち物などは「検診いっ得」に掲載されています。受診券を紛失した場合は再発行できますので、健康福祉課健康増進係までお問い合わせください。